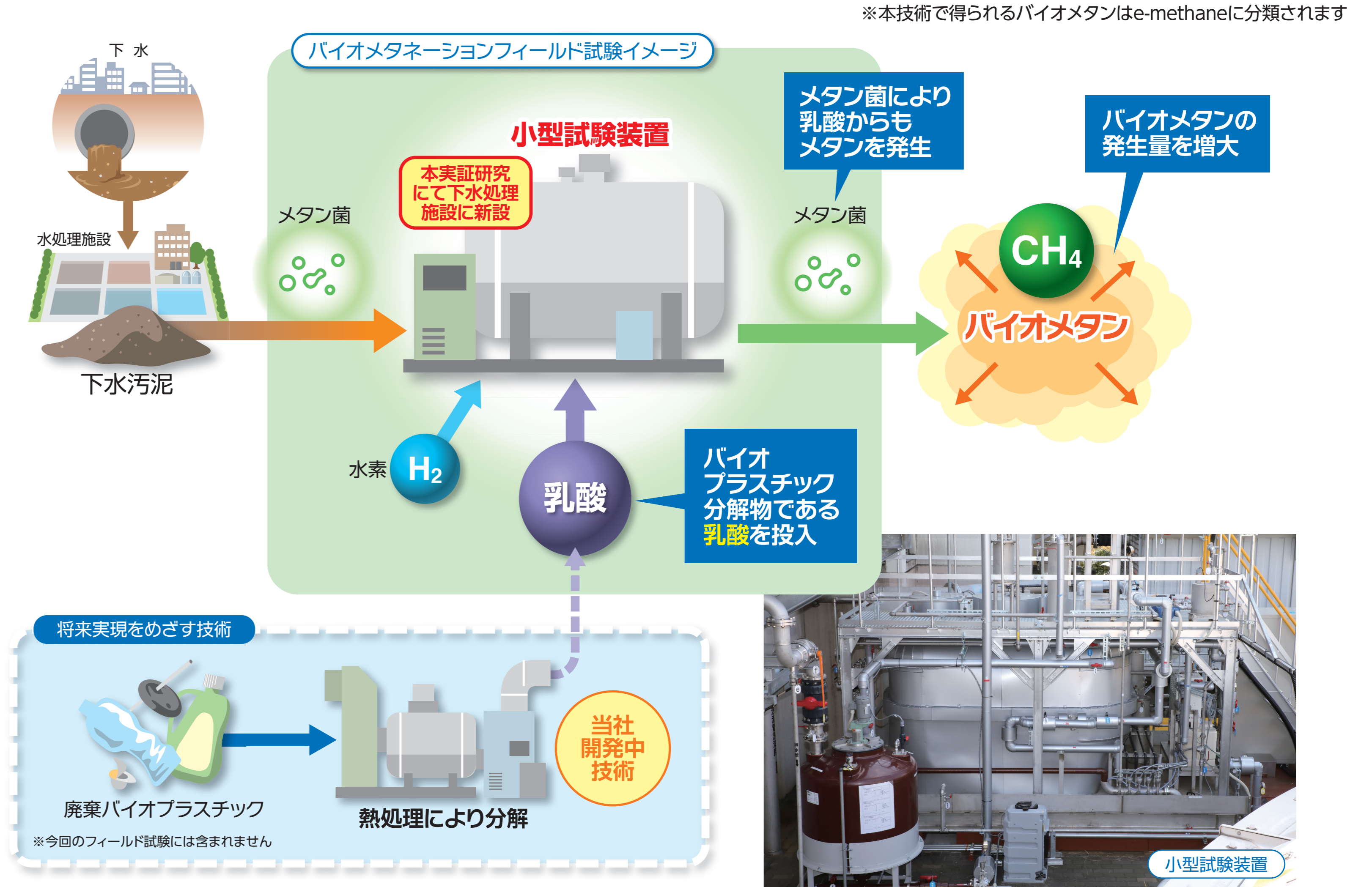


バイオガス / e-methane 普及への取り組み

バイオプラスチックのバイオガス / e-methane 化フィールド試験

廃棄バイオプラスチックからポリ乳酸を回収～メタン発酵施設でのバイオガス化を想定したフィールド試験を行っています。

(令和5年度国土交通省 下水道応用研究)



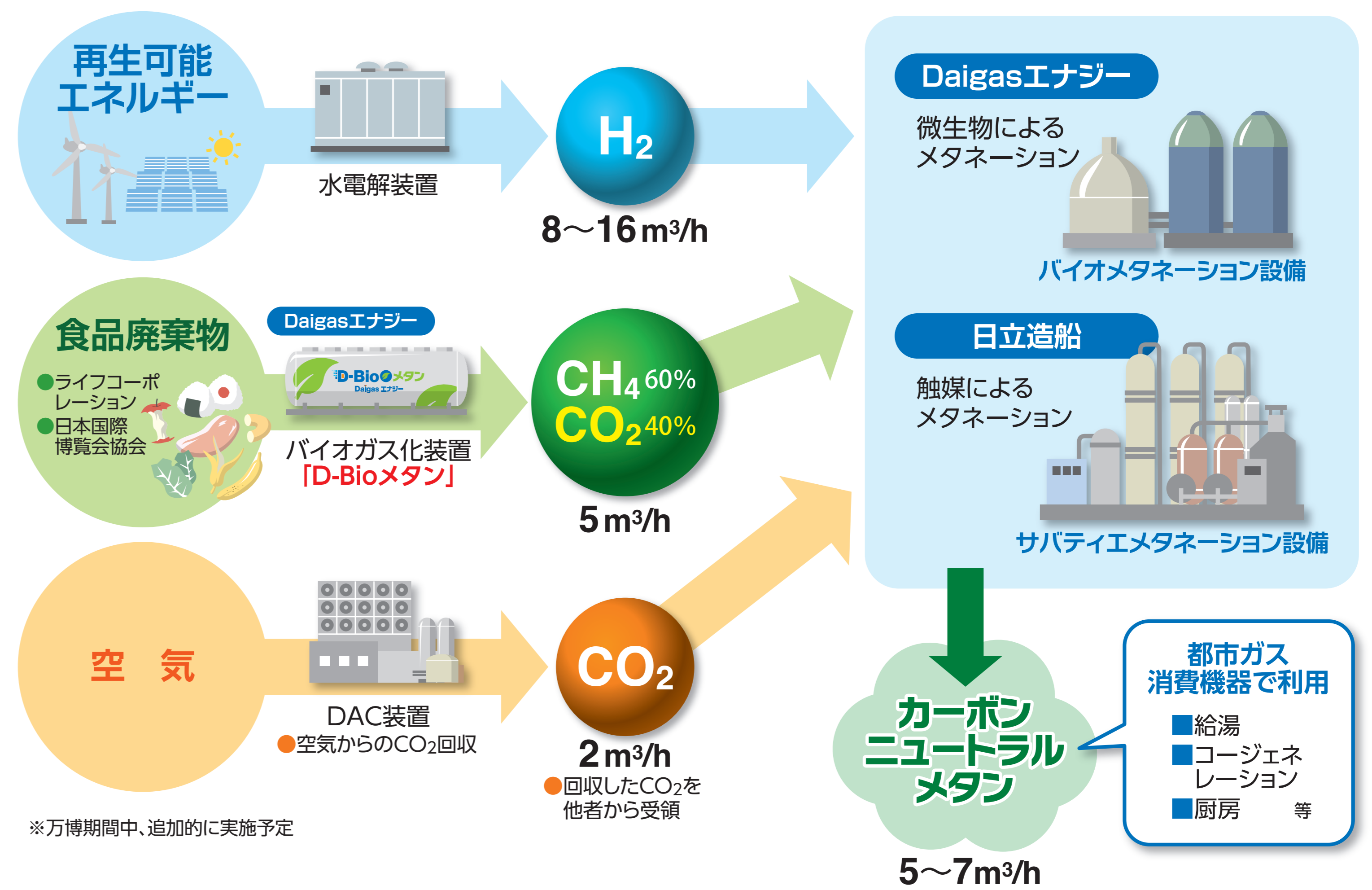
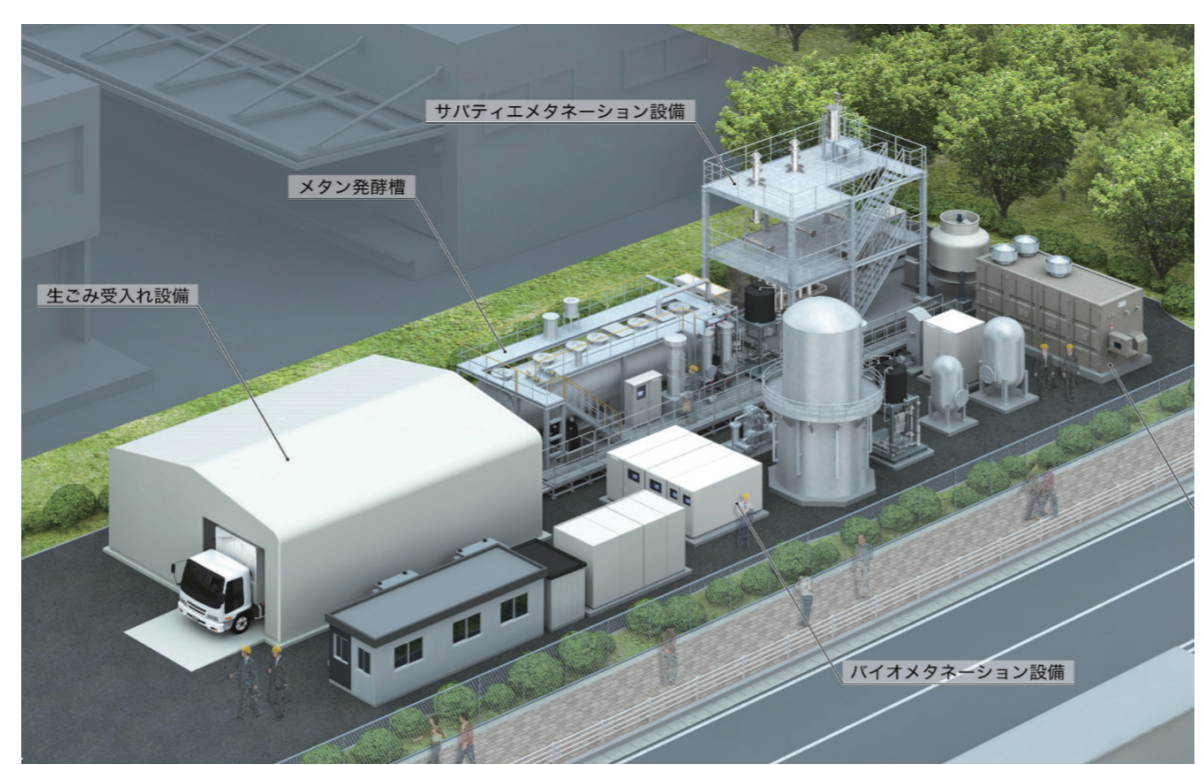
食品廃棄物のe-methane化実証事業

水素の効率的な利用を目指し、バイオガス化装置「D-Bioメタン」にて、食品廃棄物から発生させたバイオガス中のCO₂と、再生可能エネルギー由来水素からメタンを合成し、都市ガスとして利用する実証事業を行っています。

(環境省 令和4年度既存のインフラを活用した水素供給低コスト化に向けたモデル構築実証事業)

実証場所

- 2022～24年度 大阪広域環境施設組合舞洲工場内
 - 2024～25年度 大阪・関西万博会場内
- 事業委託元 環境省
 事業協力 大阪市 環境局 大阪広域環境施設組合
 万博期間協力 日本国際博覧会協会



オンサイト型バイオガス化装置「D-Bioメタン」

食品工場や商業施設で発生する食品廃棄物を敷地内で処理し、蒸気や電気に変換し、施設にエネルギー提供できる装置です。

ディスプレイに食品廃棄物を投入するだけで、本装置が自動運転でバイオガス化処理を行います。

装置のメリット

- 1 廃棄物発生量削減
- 2 エネルギーコスト削減
- 3 CO₂排出量削減

処理能力 日量0.8～3tの食品廃棄物を処理可能

